

2026年度 全日本クラブ卓球選手権大会兵庫県予選会 実施要項

主催 兵庫県卓球協会 宝塚市卓球協会

日時 2026年4月18日（土） 9:00～

競技会場 宝塚市総合体育館

宝塚市小浜1-1-11 tel 0797-87-5911



- 競技種目
- | | |
|-------------|-------------|
| ① 男子一般の部 | ② 女子一般の部 |
| ③ 男子30歳以上の部 | ④ 女子30歳以上の部 |
| ⑤ 男子50歳以上の部 | ⑥ 女子50歳以上の部 |
| ⑦ 男子65歳以上の部 | ⑧ 女子65歳以上の部 |
| ⑨ 男子小中学生の部 | ⑩ 女子小中学生の部 |

- 参加資格
1. 本年度の本県卓球協会加盟員（県下各支部登録済み）および（公財）日本卓球協会登録者で構成しているチームであり、選手は選手登録、監督・コーチは役員登録を出場チームにおいて登録していること。大会時、監督・コーチは必ず役員章を見えるところに付けること。
 2. 参加チームは原則として現住所または勤務先を当県内とするメンバーからなるクラブ単位とする。

※ 隣接都道府県からの参加は認めない。

3. 参加者は（予選会を含めて）同一年度に一人1種目とする。
4. 外国籍（日本で出生して引き続き3年以上日本に在住している者、あるいは引き続き10年以上日本に在住している者は除く）の選手は1試合1名1ポイントに限って参加できる。（シングルスとダブルスに重複して出場は出来ない。）
5. 男・女各部について、同一クラブから複数のチームが参加できる。
6. 前年度ランキングチームは無条件でそれぞれランキング種目に出場できるが、県予選会に申し込みした時点で、無条件出場資格を放棄したものとして取り扱う。
7. 一般の部 男・女は、今年度の全日本実業団選手権大会出場者（参加登録者を含む）は参加できない。
8. 30歳以上の部 男・女 1997年（平成 9年） 4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
9. 50歳以上の部 男・女 1977年（昭和52年） 4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
10. 65歳以上の部 男・女 1962年（昭和37年） 4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。

チーム編成及び競技方法

1. 一般の部および30才以上・50才以上・65才以上の部男・女とも監督1名、コーチ1名、選手4～6名で構成する登録選手による。

2. 4シングルス、1ダブルスを編成する。1番目にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。ただし、1番のダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場出来ない。

① D ② S ③ S ④ S ⑤ S

3. ダブルスは、3ゲームマッチとする。

小・中学生の部チーム編成及び競技方法

1. 小・中学生の部男・女は監督1名、コーチ1名、選手4～6名（中学生以下）を登録し、4シングルス 1ダブルスを編成して、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。ただし、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

2. オーダーは下記のとおりとする。

①小・中学生or小学生同士 ②小学生 ③中学生or小学生 ④小学生 ⑤中学生or小学生

※年令の低い者が年令の高い所への出場は認める。

※シングルスとダブルスの2試合に出場できるが、シングルスのみ2試合出場することはできない。

- ルール
1. 現行の日本卓球ルールによる。
 2. 本年度（公財）日本卓球協会指定のゼッケンを着用すること。を付けること。
 3. タイムアウト制は採用しない。
 4. 外国製ラケットでJTTAが公認していないものを使用する場合は当日の競技開始までに審判長の許可を得ること。

試合球 （公財）日本卓球協会公認球 Butterfly社製 40+ を使用する。

参加料 一般の部および30歳以上・50歳以上・65歳以上の部 男・女 : 6,000円/チーム
小・中学生の部 : 4,000円/チーム

（申込時に支払い手続きを行うこと。棄権の場合は返金しない。）

申込先 出場希望チームは、兵庫県卓球協会Webサイトの申し込みフォームから申し込むこと。

申込締切 2026年3月18日（水） 厳守（締切後の選手変更はできない。）

代表数 一般の部・30歳以上・50歳以上・65歳以上の部 男・女 : 各1チーム

（予定） 小中学生の部 男・女 : 各1チーム

前年度の全国ランキングのチームは、予選を経ず全国大会に出場できる。

ただし出場希望チームは、予選会当日に会場において申し込みを行うこと。

本大会 11月20日（金）～11月23日（月） 福島県：宝来屋ポンズアリーナ

- その他
1. 全国大会申込手続きは試合終了後に必ず完了すること。手続きをしない場合は申込みを放棄したもののみならず。
 2. 事故・怪我・盗難等は自己責任とする。
 3. 体育館内のきまり（ゴミは出さない等）を守り、マナーの良い対応を行うこと。